

「光の道」WGの設置について(案)

目的

■2015年頃を目途に、すべての世帯でブロードバンド利用を実現する「光の道」構想について、本年5月に、本タスクフォースで取りまとめた基本的方向性を受けて、年内を目途として、NTTの経営形態を含め、その実現に向けた具体策を検討する。

本WGは、「過去の競争政策のレビュー部会」・「電気通信市場の環境変化への対応検討部会」のもとに設置。

【構成員】(敬称略)

主査	山内弘隆	一橋大学大学院商学研究科教授 (「電気通信市場の環境変化への対応検討部会」座長)
	相田 仁	東京大学大学院工学系研究科教授 (「過去の競争政策のレビュー部会」座長代理)
	北 俊一	株式会社野村総合研究所上席コンサルタント (「過去の競争政策のレビュー部会」構成員)
	篠崎彰彦	九州大学大学院経済学研究院教授 (「電気通信市場の環境変化への対応検討部会」構成員)
	中村伊知哉	慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授
	舟田正之	立教大学法学部教授 (「過去の競争政策のレビュー部会」構成員)
	吉川尚宏	A. T. カーニー株式会社プリンシパル (「電気通信市場の環境変化への対応検討部会」構成員)

【スケジュール】

- 7月 「光の道」WGの設置
- 11月頃 報告書案の取りまとめ

※「光の道」WGの検討状況は、随時、「過去の競争政策のレビュー部会」・「電気通信市場の環境変化への対応検討部会」に報告。